



第 1824 回例会

平成 27 年 3 月 23 日(月)

12:30~ 海南商工会議所 4 F

会員卓話 会長エレクト 阪口 洋一 君
次期 R 財団委員長 楠部 賢計 君

1. 開会点鐘

2. ロータリーソング 「手に手つないで」

3. 出席報告

会員総数 48 名 出席者数 28 名
出席率 58.33 % 前回修正出席率 62.5 %

4. 会長スピーチ

みなさん、今日は。昨日は御坊での 2640 地区 IM2 組の 5 年未満の新入会員オリエンテーションが開かれました。ご出席のみなさん、ご苦労さまでした。また、詳しいお話を御参加のみなさんにそれぞれ 4 月の第 4 週の例会でお話しして頂くことになっています。入会 5 年未満の会員の方は、出席義務者となりますのでできるだけ万障繩り合わせてご出席の程次回はよろしくお願ひします。

お願いついでに、3 月に入ってからずっと社会奉仕委員会からお願ひしていますが、書き損じハガキ、未使用切手、テレカとか日本円も募集しています。まだ目標には程遠いようですので、あらためてご協力をお願ひします。

それと楠部さんから先週ニコニコでお話がありましたように、出席率の向上に一人ひとりが努力して、せめて 70% をキープできるようにしたいのです。例会への出席の呼びかけなど、みなさんのご協力、よろしくお願ひします。ありがとうございます。

会長 山東 剛一 君



3月は識字率向上月間です
(Literacy Month)

- 四つのテスト 言行はこれにてらしてから
- ①真実かどうか ③好意と友情を深められるか
- ②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか



事務所 ☎ 642-0002 海南省日方 1294(海南商工会議所内)
電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長：山東 剛一 幹事：中西 秀文 SAA：山田 裕之

5. 幹事報告

幹事 中西 秀文 君

○例会臨時変更のお知らせ

和歌山東南 RC 4 月 1 日(水)→ 4 月 1 日(水)
18:30~ 夜桜例会 紀三井寺
4 月 23 日(水)→ 4 月 23 日(水)
18:30~ ルミエール華月殿

○休会のお知らせ

和歌山東南 RC 4 月 8 日(水)

6. 委員会報告

○社会奉仕委員会委員長 委員長 田中 祥秀 君
書き損じはがき、未使用切手、未使用テレホンカード、ポケットコインの協賛をお願いします。

7. 会員卓話

○会長エレクト 阪口 洋一 君
会長エレクト研修セミナーの報告

2 月 13 日、14 日の 2 日間会長エレクト研修セミナーが開催され、出席してきました。1 日目は「ビッグ愛」、2 日目は和歌山北コミュニティセンターで行われました。

2015~2016 年度の R I 会長は K R ラビンドラン氏で、R I テーマは「世界へのプレゼントになろう」(Be a gift to the world) です。ラビンドラン氏はロータリー会員に、より良い世界をめざして、時間、才能、知識を



世界中の地域社会に贈るよう呼びかけています。「ロータリアン会員が自らを『プレゼント』することによって、世界中の人の生活を真に改善できるのです。」と表明しています。

国際ロータリーの最優先目標は ①ポリオ撲滅
②会員増強 ③青少年奉仕としています。

☆ロータリーの特別月間

7 月 特別月間の指定はありません。

8 月 会員増強・拡大月間

9 月 基本的教育と識字率向上月間

基準等、条件等多くありますが、補助金申請時に検討いたします。

グローバル補助金は、グローバル補助金は6種類の重点分野に活用する

- ・平和と紛争予防-解決
 - ・疾病予防と治療
 - ・水と衛生設備
 - ・母子の健康
 - ・基礎教育と識字率向上
 - ・経済と地域社会の発展

財団への寄付

- 1) 年次寄付 寄付の基盤であり、この寄付は使い道を指定することなくロータリー財団に寄付するもので、3年後に全額使えます。年次寄付は国際財団活動資金（WF）として財団の管理下に残り50%が地区財団活動資金（DDF）として地区裁量の下に使用されます。
 - 2) 恒久基金寄付 最低限度のプログラム活動を継続し、将来の新プログラム又はプログラム拡張のために寄付金は使用せず、基金として積み立てておくもので、それによる収益のみが3年後に使用されます。この恒久基金に1,000ドル寄付するとベネファクターの認証を受ける。
 - 3) 使途指定寄付 あらかじめ使い道を決めて寄付するもので、ポリオプラスがその代表例です。
 - ・大口寄付者 年次寄付 恒久基金寄付、使途指定寄付の合計で1,000ドル以上寄付した人を大口寄付者と言う。
 - ・冠名奨学金 個人・又は団体は1学年期間の留学費用全額を寄付することにより、自己の氏名を冠した奨学金を寄付することが出来ます。(冠名奨学金は使途指定寄付)
 - ・冠名奨学基金 15万ドル以上の寄付により冠名奨学金基金の設立が出来、その元金の収益金が1学年間の留学費用に達したとき1件の冠名奨学金が授与されます。1回限りの冠名奨学金と異なる点は寄付の元金に手をつけないことです。冠名奨学金・奨学金基金は恒久基金寄付のため両方の寄付額は地区的シェア・システムの対象になりません。
 - ・冠名基金 25,000ドル以上を恒久基金に寄付すると寄付者の名前付けて別個のユニットで運用する。
 - ・世界平和冠名フェローシップ基金 50万ドル以上の寄付
 - ・慈善年金 ロータリー財団と寄付者の契約50歳以上1万ドル以上寄付した人
 - ・遺贈友の会 1万ドル以上の遺産の受取人としてロータリー財団を指名すると遺贈友の会のメンバーとなる。
 - ・財団の友 年次プログラム基金へ毎年100ドル以上寄付すること。
 - ・ポール・ハリス・ソサエティ 每年1,000ドル年次寄付、使途指定する人の認証



ニコニコ・BOX

- | | |
|---------|---|
| 山東 剛一 君 | 昨日IM2組の会に5名で出席しました。 |
| 横出 廣 君 | 地区研修・協議会 幹事部門に出席しました。 |
| 阪口 洋一 君 | 会長エレクト研修セミナーの報告をさせて頂きます。 |
| 小椋 孝一 君 | 3月21日(土) ビッグ愛へ、地区RC研修委員会へ出席してきました。 |
| 楠部 賢計 君 | 久しぶりに前で食事頂き、下手な話をしますので辛抱してお聞き下さい。 |
| 山田 裕之 君 | IM2組に参加しました。 |
| 中西 秀文 君 | 東海南中学校で講義をしました。
また、歯科医師会で京都に行ってきました。 |
| 谷脇 良樹 君 | イーストゴルフコンペで優勝しました。また、IM2組で27分間話しました。 |
| 寺下 卓 君 | イーストゴルフ、二日酔いゴルフで初めてブービーメーカになりました。 |
| 田岡 郁敏 君 | IM2組に参加しメイクアップカードを初めてもらいました。 |
| 三木 正博 君 | 3月21日(土) 地区研修・協議会、広報委員会部門に行ってきました。 |

次回例会

第 1824 回例会 平成 27 年 3 月 23 日(月)

12:30~ 海南商工会議所 4 階

会員卓話 委員長会議報告

会報・雑誌・広報委員長 寺下 卓君

会員増強・維持委員長 林 孝次郎 君

社会奉仕委員長 田中 祥秀 君



難民の再出発を支える平和フェロー

世界では、10 分に一人の割合で、国籍を持たない子どもが生まれています。シリア、南スーダン、中央アフリカ共和国やその他の国での紛争によって、難民や行き場を失った人たち、亡命を求める人たちが増えています。さらに、自宅に帰れないまま、ときには10 年以上もの長い間、亡命生活を余儀なくされる家族も増加しています。国連難民高等弁務官事務所が創設された第二次世界大戦の終結後以来、5,000 万人が戦争や紛争によって家を追われたと言われています。

2002年に始まったロータリー平和センター・プロ

8. 閉会点鐘

グラムの約 900 人の卒業生の中には、増加するこれらの難民の再出発を支援し、変化の推進者として活動しているフェローがいます。ロータリー平和フェローシップは、タイ、オーストラリア、英国、日本、スウェーデン、米国にあるロータリー平和センターで学ぶ学生（毎年 100 名まで）にロータリーが奨学金を提供するものです。プログラムには、タイのチュラロンコーン大学での 3 カ月の修了証プログラムとオーストラリア、英国、日本、スウェーデン、米国の大学での修士号プログラムがあります。難民を支援する非政府組織や非営利団体で働く 4 人の元フェローが「The Rotarian」に経験談を語ってくれました。

ソマリアからエチオピアへ

マハマド・アフマドさん：ブラッドフォード大学、2008-10 年のフェロー

アフマドさんは 1988 年、10 歳のときに、家族とともに自国ソマリアの内戦を逃れるために自宅を後にしました。自宅がある村からはだいぶ離れた半自治地域の避難所に落ち着きましたが、料理のための水にもことかく生活で、周りには厳しい環境の中で命を落とす人もいたと当時を振り返ります。「14 歳になるまで学校に行けなかった」。学校に通い始めると、懸命に勉強に打ち込みました。12 年の学業課程を 4 年で修了、朝 6 時から夕方 6 時まで、勉強し続けた結果でした。「勉強するのが大好きだったので、その後の 13 年間で 4 つの大学に通いました」と強い信念の持ち主であり、ロータリーが自分を支えてくれたと言います。英国のブラッドフォード大学にあるロータリー平和センターで修士号を取得し、平和と紛争への理解を深め、新たな使命を見つけました。それは、自分が難民だったときに経験したさまざまな問題を解決できるよう手助けをすること。アフマドさんは現在、平和センターで身につけたスキルや知識を、ノルウェー難民委員会のエチオピア・プログラムで発揮しています。同委員会はアフリカ東部とイエメンに拠点を持ち、2013 年には 10 万人以上の難民を支援しました。さらに、エリトリア、ケニア、ソマリア、南スーダン、スーダンからの多くの難民に対し、教育や職業訓練も提供しています。

レバノンからカナダへ

ノエル・ディパップさん：クイーンズランド大学、2003-05 年のフェロー

レバノンのパレスチナ難民キャンプでの仕事も含め、20 代のはとんどを海外で過ごしたノエル・ディパップさんは、2005 年にクイーンズランド大学でのロータリー平和フェローシップを終えたとき、今後も世界をまたにかけて親善を広める活動を続けていくのだろうと予想していました。「平和構築や社会正義のために闘う者として、どうすれば大きなインパクトを与える活動ができるか考えていた」とディパップさんは話します。そんなとき、ウガンダ出身のロータリー平和フェロー、ゴドフリー・ムカラジさんに大きな影響を受け、出身地であるカナダ、マニトバ州ウィニペグに戻る決意をしました。なぜならウィニペグは、カナダでも最大の先住民人口を抱えた都市部である

ためです。マニトバ州に移民としてやってくる人々は毎年 15,000 人。アフガニスタン、ブータン、イラク、ソマリアやその他の国の出身者で、その 10%が難民です。これらの難民と、独自の課題に立ち向かうカナダ先住民とが独特的な状況をつくりだしています。

ディパップさんは、移行住宅を運営し、退学の危険がある学生へのカウンセリングや放課後プログラムを提供するマニトバ 移民・難民のためのコミュニティ組織のスタッフとなりました。「若い難民の中には、カナダ生活に馴染むことができず、ギャングの道へ走ってしまう人がいます」。十分な教育を受けていない場合が多いこれらの若者は、難民生活の難しさに加え、学校での授業についていけずに苦労していると言います。そこで、2008 年に若者のための平和構築プロジェクトを立ち上げ、先住民、難民、遠隔地の白人コミュニティ出身の若者を集めた夏季プログラムを実施しています。若者は水泳やバスケットボールで汗を流すだけでなく、ほかの文化や宗教について学びます。さらに、イスラム教の祈祷や先住民リーダーが先導する伝統的な儀式に参加し、幅広い活動を行います。

日本からケニアへ

寺西悦子さん：クイーンズランド大学、2005-07 年のフェロー

大阪での大学生活とは何か違ったことをしたいと切望していた寺西悦子さん。世界をこの目で見たい、そして人びとの役に立つ仕事をしたいと考えていました。そんな寺西さんは、2005-07 年にクイーンズランド大学のロータリー平和センターで学び、現在は、国際移住機関でプロジェクトマネジャーを務めています。ケニアのナイロビで危機対策ユニットを率いる寺西さんですが、このユニットは昨年、コンゴ民主共和国、エチオピア、ルワンダ、ソマリア、南スーダンからの難民、内戦と自然災害によって住宅を追われたケニア人 40,000 人を支援しました。「職のない若者や性的暴力の被害者をサポートするのが私たちの仕事です」と寺西さんは話します。

米国からマレーシアへ

ランガン・コートニーさん：チュラロンコーン大学、2012 年のフェロー

国際救援委員会の再定住サポートセンターでプログラムコーディネーターを務めるランガン・コートニーさんは現在、世界最大の難民都市であるマレーシアのクアラルンプールに拠点を置いて活動しています。同機関は毎年、1 万人の難民が米国で再定住できるよう支援を提供しています。2012 年にタイのチュラロンコーン大学ロータリー平和センターを卒業したコートニーさんは次のように話します。「何百万の人びとが難民キャンプに押し寄せてきます。ニーズの方が大きすぎて、受け入れ態勢が整っていないのが現実です」ロータリー平和フェローとして学んだことで、危機をさまざまな違った側面から検証することができるようになったと話すコートニーさん。「平和フェローシップには、さまざまな仕事を持つ人が集まり、外交に必要な実践的ツールを身につけることができます」